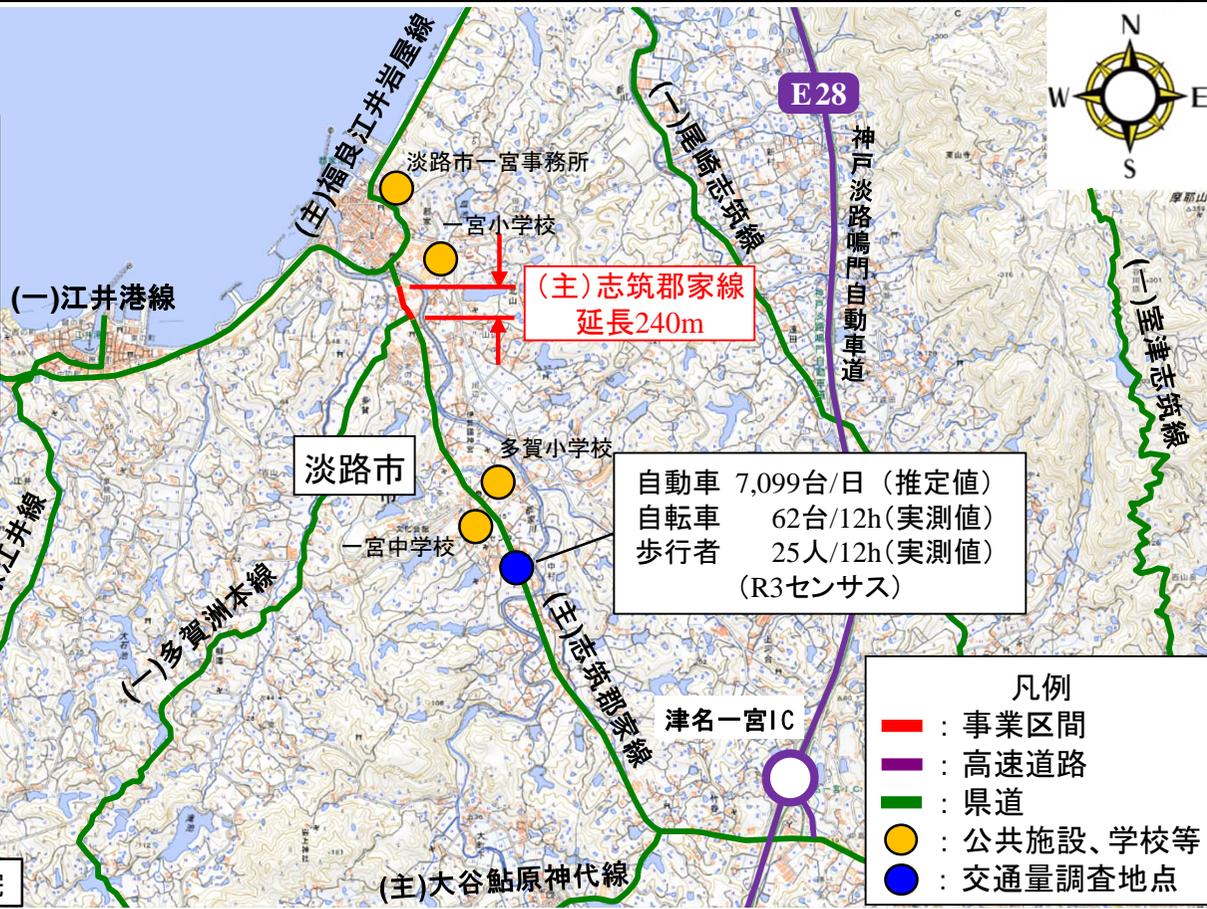


交通安全施設事業 主要地方道 志筑郡家線 (継続:再評価〔第1回〕)

位置図



出典:国土地理院

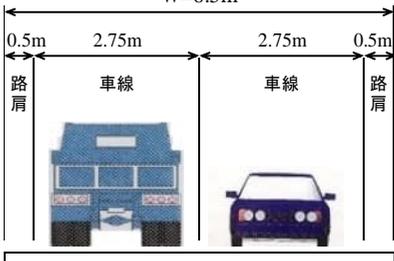
事業概要

新規評価年度	H27(2015)	
事業採択年度	H28(2016)	
着工年度	H28(2016)	
再評価年度	R7 (2025)	
	今回評価時点	前回評価時点
総事業費	2.8億円	1.8億円
内用地補償費	1.7億円	0.9億円
完成予定年度	R11年度	H31年度
進捗率 〔内用地補償〕	7% 〔2%〕	—
残事業費	2.6億円	—
B/C	—	—
事業内容 ()新規評価時点	【事業区間】 淡路市多賀 【延長】 L=240m 【構造規格】 3種3級 【計画幅員】 W=6.0(11.0)m(W=6.0(10.0)m) 2車線+片側歩道 (2車線+片側自歩道) 【現況交通量(R3センサス推定)】(H27実測) 自動車: 7,099台/日 (6,682台/日) 自転車: 62台/12h(147台/12h) 歩行者: 25人/12h(18人/12h)	

横断図

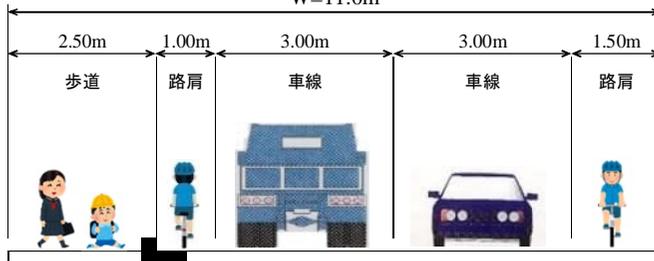
現況

W=6.5m



計画

W=11.0m



事業の目的、必要性、優先性

目的

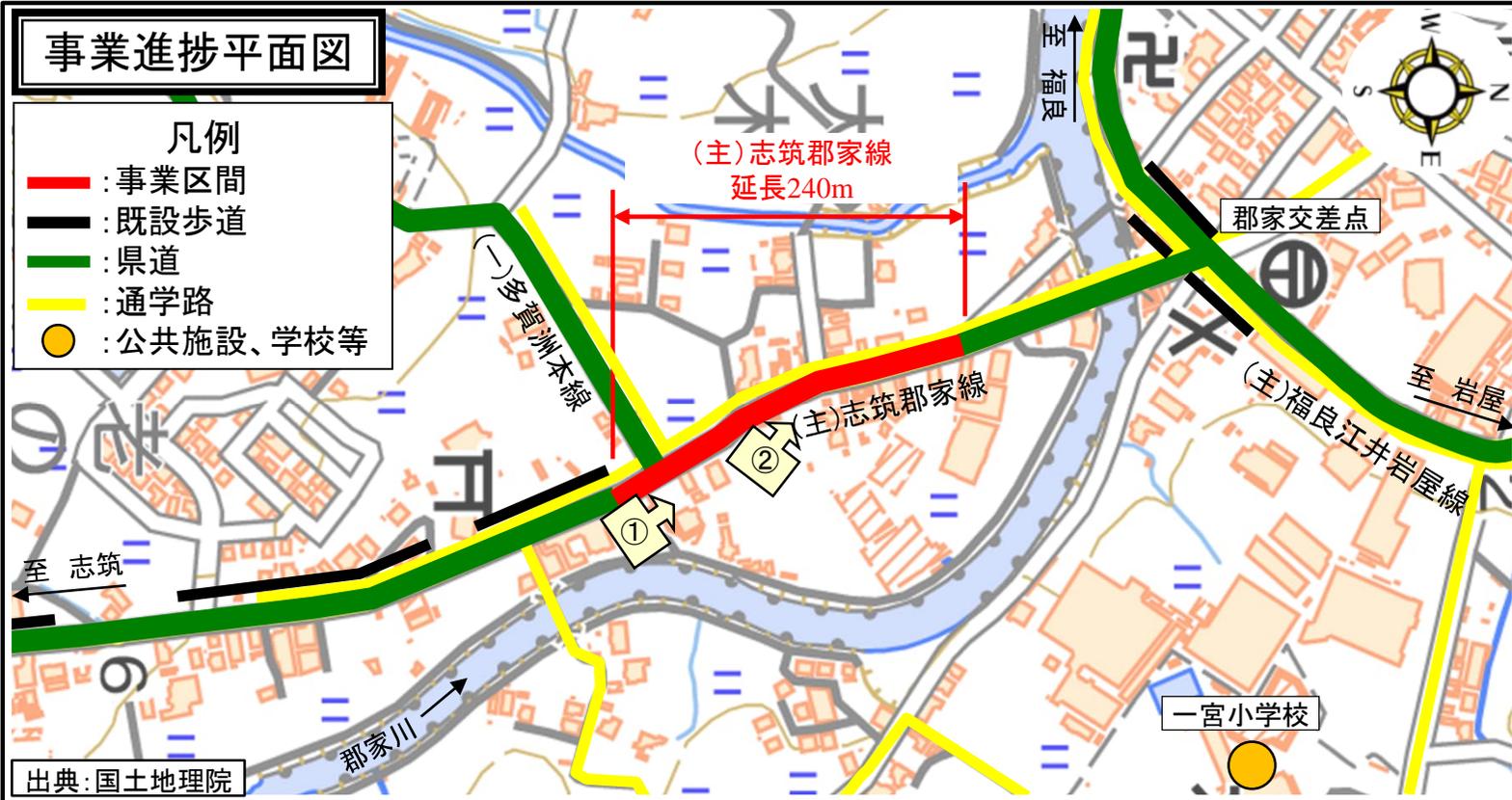
①安全な自転車・歩行者通行の確保

必要性
優先性

- ①歩道がなく路肩も狭いため、歩道や自転車通行空間の整備により、歩行者や自転車の安全な通行を確保する。
- ②通学路交通安全プログラムに位置付けられている。
- ③淡路市自転車ネットワーク整備計画に位置付けられている。

事業進捗平面図

- 凡例**
- : 事業区間
 - : 既設歩道
 - : 県道
 - : 通学路
 - : 公共施設、学校等



現況写真

①現況写真(路肩が狭く危険)



②現況写真(路肩が狭く危険)



進捗状況

	事業進捗状況・予定	整備効果
全体 (H28~R11)	【事業費=2.8億円】 歩道整備: 240m 用地取得: 1,100m ²	一宮小学校の通学児童等をはじめとした、歩行者の安全を確保できる。
採択~現在まで (H28~R7)	【事業費=0.2億円】 歩道整備: 0m ①事業進捗率: 7% ②用地進捗率: 2%	
今後4年間 (R8~R11)	【事業費=2.6億円】 歩道整備: 240m 用地取得: 1,100m ²	歩行者等の安全な通行空間を確保できる。

工程表

- : 前回計画
- : 実施・計画

工種	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
調査・設計	■	■	■	■										
用地補償		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
道路改良			■	■							■	■	■	■

再評価の経緯・結果

再評価に至る経緯等	幅員構成の変更に伴う用地補償費と工事費の増等により、1.0億円増額する。用地交渉に時間を要しており、完了予定年度を令和11年度に変更する。
再評価の結果	事業の必要性は事業採択時から変わらず、かつ事業に対する地元の要望は強い。また通学路交通安全プログラムに位置付けられており、継続して事業を実施する必要がある。